

15. 明治維新と立憲国家への歩み(1)

① 明治維新

…幕末から明治の初めにかけて進められた大きな改革

② 五箇条の御誓文

…1868年、新政府が新しい政治の方針を内外に示した
「五箇条の御誓文」

・年号を③明治に改め、江戸を④東京と改称した

⑤ 版籍奉還

…全国の藩主に、版(領地)と籍(領民)を天皇に返上させた

⑥ 废藩置県

…すべての藩を廃止して県を置き、新しく⑦県令・府知事を任命

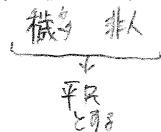
⑧ 四民平等

…公家・大名を華族、武士を士族、百姓・町人を

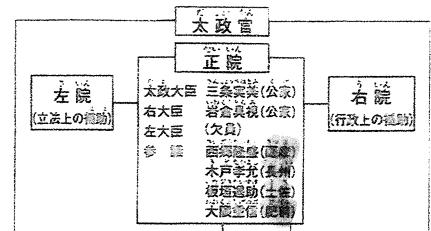
⑨平民とする

→解放令により江戸時代のえた・ひにんなどの身分制度が廃止されるが、生活

面での差別が残る



薩摩土肥の
藩閥政府



△明治政府のしくみ

⑩ 富国強兵

…国力の充実をはかり、西洋の強国に対抗できる国家を目指した

(「日本の人口」)

△人口の割合(1872年)

…1872年に公布→6歳以上の男女がすべて小学校に通うことを定めた

・兵制…1873年、⑫徵兵令を発布→満20歳となった男子に兵役を義務づけた

・税制…1873年から⑬地租改正を実施

→土地所有者に地価の⑭3%の地租(税額)を⑮現金で納めさせた→人々の負担は変わらず、反対一揆がおこった→地租の税率が⑯2.5%に引き下げられた

⑰殖産工業

…西洋の知識や技術を取り入れ、近代産業の育成を目指す政策

⑯官営模範工場

…工場の開設…群馬県の富岡製糸場など

・⑯鉄道の開通…1872年、新橋・横浜間、数年後に神戸・大阪・京都間で開通

北海道の開拓も

・通信…1871年、前島密の立案で⑰郵便制度が確立

開拓使毛利氏

② 文明開化

…西洋の文化が取り入れられ、人々の思想や信仰、生活様式などが大きく変化

・生活の変化…ザン切り頭、牛鍋、れんが造りの建物、ガス灯・ランプなど

・新しい思想…⑪福沢諭吉や中江兆民らが、人間の自由や権利を尊重する思想を紹介

・1873年、⑫太陽暦が採用され、7日を1週間とし、日曜が休日とされた

太陽暦

1872年12月3日を、1873年1月1日とした

年に1つ 1年が13ヶ月に